

## ■2学期も 子どもたちの健やかな成長のため 全職員一丸となって取り組みます

長く、そして楽しかった夏休みが終わり、昨日2日（月）から2学期がスタートしました。

子どもたちの元気な声に、この夏休み中はのんびりと昼寝をしていた学校は、ビックリして飛び起きました。そしてにっこりと笑って、ささやきました。「さびしかったよ、待ち遠しかったよ。」やはり、学校には何よりも子どもたちの元気な声や姿がいちばんピッタリと似合うようです。この休み中、それぞれに貴重な体験をして、ひとまわりもふたまわりも大きくなった子どもたちを眺めて、学校も頼もしく思っているはずです。

さて、2学期の始業式では、私から次のような話をしました。

この2学期に、府中小学校のみんなに頑張ってもらいたいことが2つあります。

まず一つ目は「聴く」ということです。8月8日に宮崎県で大きな地震があり、その後、南海トラフ地震の可能性が高まったとされました。自分の命、友達の命を守るため、普段から校内放送をしっかりと聞いてほしい、停電等の場合は放送機器が使えないこともあるので、先生の話もしっかり聞いてほしいのです。さらに、授業中の友達の意見や考えもしっかりと聞き、「僕の意見と同じだな。」「私の意見とちょっと違うな。」と自分の意見や考えと比べてほしいのです。

2つ目は「縦割りそうじ」です。1学期はそうじ場所によっては、早くにそうじが終わってしまったり、ほうき担当でそうきんを持ってこなかったりと、徹底できていないこともありました。2学期からは、6年生のリーダー（そうじ場所によっては、4・5年生のリーダー）の指示の下、時間いっぱいそうじを頑張ってもらいたいのです。

この2つのことをみんなに頑張ってもらうように、先生たちの間でこの夏休みに話し合いましたので、先生たちも一生懸命に取り組んでいきます。

この日の始業式では、こども園との連携で5歳児さんも参加していました。その5歳児さんに、素敵な歌声の校歌を聞いてもらうことができました。

2学期の府中っ子のますますの成長が楽しみです。 （校長 山本 考一）



校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。（パスワード：